



2019年8月8日

各位

会社名 株式会社メディアネット
代表者名 代表取締役社長 木村 佳司
(コード番号:2370 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営管理部長 落合 雅三
(TEL 03-6631-1201)

営業外費用、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

2019年9月期第3四半期累計期間(2018年10月1日～2019年6月30日)における営業外費用、特別利益及び特別損失の計上について、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容

第2四半期累計期間(2018年10月1日～2019年3月31日)において為替差損12百万円を計上しておりましたが、為替相場の変動により、当第3四半期会計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)では、当社が保有する外貨建て破産更生債権等の円換算等による為替差損が17百万円発生したことから、為替差損30百万円を営業外費用に計上いたしました。

2. 特別利益の内容

第2四半期累計期間(2018年10月1日～2019年3月31日)において貸倒引当金戻入額15百万円を計上しておりましたが、為替相場の変動により、当第3四半期会計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)では、当社が保有する外貨建て破産更生債権等に対する貸倒引当金の円換算による貸倒引当金戻入額17百万円が発生したことから、貸倒引当金戻入額32百万円を特別利益に計上いたしました。

3. 特別損失の内容

第2四半期累計期間(2018年10月1日～2019年3月31日)において事業構造改善費用10百万円を計上しておりましたが、当第3四半期会計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)では、事業拠点の集約に係る費用等による事業構造改善費用11百万円を計上したことから、事業構造改善費用22百万円を特別損失に計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の営業外費用の為替差損及び特別利益の貸倒引当金戻入額は、当第3四半期累計期間における為替相場変動の影響によるものであり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。2019年9月期の業績予想については、他の要因も含め、修正が必要な場合には速やかに開示いたします。

以上